



お江戸松愛

パナソニック松愛会 東京都支部 支部報 <http://www.shoai.ne.jp/tokyo/>

2025年8月 第90号

松愛会 東京都支部

発行人 浅野 正裕

編集人 笠井 洋



2025年6月30日現在 支部会員数 792名

東京都支部のホームページにはこちらからどうぞ →

2025年度 支部年次大会を開催しました

5月24日(土)、文京区湯島の全国家電会館において、東京都支部の年次大会を開催し、34名の会員の皆様にご参加をいただきました。

開催に先立ち、昨年度の物故者様に心を込めて、黙祷を捧げきました。

第一部は浅野支部長の開会挨拶に続いて議事に移り、前年度の活動実績と本年度の活動計画、役員選出、収支と予算などについて報告がありました。

なお、議案の詳細は「お江戸松愛5月号」に同封しましたが、東京都支部のホームページからもご確認いただけます。

続いて今年度の支部役員の紹介を行い、最後に松愛会スローガンを参加者全員で唱和しました。

その後、第二部ではパナソニック(株) コンシューマーマーケティングジャパン本部(旧家電本部)による「口腔ケアと健康づくり」と題したセミナーを開催しました。まず、経営企画部の倉光修部長から最近の事業概要について報告があり、その後 ビューティ・パーソナルケア事業部福井さんに商品説明を兼ねた講話をいただきました。久々に現役社員による商品説明とあって、参加された皆さんに熱心に聞いていただきました。また、紹介された



浅野支部長あいさつ

オーラルケア商品は、キャンペーン実施中とのこともあって、購入したいという声が多く聞かれました。

昼食懇談会では、浅野支部長が乾杯の音頭を取り、年代別のテーブルで、それぞれに談笑の花が咲きました。

また、恒例のお楽しみ抽選会では、関係各社からも景品を提供していただき、最後に笠井副支部長の中締めで楽しいひと時をお開きとさせていただきました。ご参加の皆様、関係者の皆様、大変ありがとうございました。（松崎）



オーラルケア商品の紹介



参加者全員で記念撮影

第173回 みちくさ会 「玉川上水緑道～小平中央公園を歩く」

うららかな天気となった4月5日、23名が参加して中央線武蔵小金井駅をスタート。桜堤で知られる玉川上水に沿って歩きます。まず山王稻穂神社に参拝。近くにある早稲田実業野球部の守護神とか。この先の茜屋橋から玉川上水に沿って西へ進みます。桜の花も所々に残っていました。

羽村で多摩川から別れ、三鷹、新宿を通って四ツ谷まで、東京を東西に貫く玉川上水です。小平市に入って、すぐのところに近代彫刻界の巨匠、平櫛田中(ひらぐいでんちゅう)彫刻美術館があり、見学。三宅坂の国立劇場にあった鏡獅子の作者といえばお判りの方も多いと思います。

上水沿いに一橋大学、津田塾大学の横を通り、小平中央公園に到着。桜をバックに記念写真ののち、公園内のベンチでそれぞれにお弁当をいただき、帰路につきました。

6. 5kmの平坦な散歩道。武蔵野の面影がまだ十分に残っていました。
(山田)



小平中央公園にて

第174回 みちくさ会 「明治神宮と代々木公園」

開催日の6月14日は、前日までは梅雨空が続き、翌日からは一転して猛暑となった奇跡のようなお散歩日和でした。19名が参加して、山手線原宿駅から明治神宮に入ります。創建は1920年(大正9年)。約70ヘクタール(東京ドーム約15個分)の広さです。神宮が出来る前は南豊島御料地(皇室の所有地)といい、周囲は荒れ地のような景観が続いていたそうです。神宮の社は人工林で、全国から約10万本が奉獻され、延べ11万人の勤労奉仕の青年が植林や参道つくりに汗を流した賜物です。大勢の外国人観光客も加わり混雑する本殿を参拝後、西参道から北参道へ。こちらは嘘のような静けさでした。

代々木公園は元々陸軍練兵場で、戦後は米軍の宿舎敷地。東京五輪の選手村とするため返還され、その後公園となりました。広い園内を一周し、公園の出口で解散となりました。

都心の緑多いコースを満喫した約5kmの楽しいハイキングとなりました。(山田)



代々木公園にて